

患者の皆様へ

2024年2月13日

腎臓内科

現在、千葉大学医学部附属病院 腎臓内科では、「血液透析中の血圧低下や血圧の変動」に関する研究を行っています。今後の治療に役立てることを目的に、この研究では「受付番号 3390：人工知能を利用した透析診療補助システムの開発に関する研究」に参加された患者さんの診療情報を利用させていただきます。また、追加で入院加療を要した合併症についての診療情報を電子カルテから収集させていただきます。診療情報などがこの研究で何のために、どのように使われているのかについて詳しく知りたい方は、下記の窓口にご連絡ください。

1. 研究課題名

「維持血液透析患者における血圧低下および血圧変動性に関する観察研究の追加検討」

2. 研究の意義・目的

血液透析中の血圧の低下や変動について検討し、より使いやすい指標等を提案することで、患者さんの QOL の向上や予後の改善を目指すことを目的としています

3. 研究の方法

「受付番号 3390：人工知能を利用した透析診療補助システムの開発に関する研究」において収集させて頂いた診療情報（診療録に記載されている血圧、体重、ドライウエイト（血液透析後の目標体重）、胸部レントゲン写真、血液検査値、薬剤投与内容、併存症などの情報）と、追加で収集させて頂く入院加療を要した合併症についての診療情報とを使用し、血液透析中の血圧変化とそれに関連する因子について検討します

4. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、氏名を削除し、特定の個人を容易に識別できないように加工をして研究用の ID を付与して取扱います。また、研究用 ID と氏名を一致させるための対応表は外部には持ち出しせず、当院内で厳重に管理します。研究成果の発表にあたっては、患者さんの氏名などは一切公表しないこととします。データ等は、千葉大学大学院医学研究院腎臓内科学研究室の鍵のかかる保管庫で保管します。

5. 外部への試料・情報の提供

本研究で得られたデータ等を、研究代表機関以外の第三者へ提供する予定はありません。

6. 研究組織

千葉大学医学部附属病院 腎臓内科 浅沼克彦

千葉大学医学部附属病院 人工腎臓部 服部憲幸

聖隷佐倉市民病院 腎臓内科 鈴木理志

旭中央病院 腎臓内科 宮内義浩

7. 研究に診療情報などを利用して欲しくない場合について

ご協力頂けない場合には、原則として結果の公開前であれば情報の削除などの対応をします。ので、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

研究実施機関 : 千葉大学医学部附属病院

本件のお問合せ先 : 腎臓内科

臨床助教 井上宏子

043-226-2021

研究代表機関 : 千葉大学医学部附属病院腎臓内科

研究代表者 : 浅沼 克彦

文部科学省・厚生労働省・経済産業省による「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に基づいて揭示を行っています